

平成29年度職員提案 採用提案一覧

(採用提案3件／提出提案18件)

No.	提案件名	個人・共同提案の別	提案概要		実施, 検討した内容	効果
			改善方法	効果		
1	市税等の口座振替済み通知の廃止について	共同	市・県民税, 後期高齢者医療保険料, 介護保険料, 墓地管理料などについて, 預金口座振替により納付している方へ送付している納入通知, 領収済通知の内, 経費削減等を目的に領収済通知を廃止する。	郵送料, 用紙代, 委託料等の経費減になる。	市税等対策本部において, 税収部会・税外収入部会単位で提案の実施を検討。以下, 検討の結果。 ・墓地管理料, 下水道受益者負担金は平成30年度から廃止する。 ・市県民税, 固定資産税, 軽自動車税, 国民健康保険料については, 市民サービスとして継続する。 ・後期高齢者医療保険料, 介護保険料については, 税・他保険料等と合わせて廃止する。	・墓地管理料に関する郵送料102,734円, 印刷費18,900円の削減。 ・下水道受益負担金に関する郵送料と印刷費用で1,000円の削減。 ・送付作業等にかかる手間(人件費)の削減。
2	婚姻届出時に記念写真のサービス(婚姻届出用紙の見直し)	個人	婚姻届をカミスコくんイラスト入りのものとする。 また, 記念写真等を撮影できるボード等を設置し, 職員による撮影サービスを行う。	市民サービスの向上になる。	平成30年度予算として, 需用費・印刷製本費に42,120円を計上。 平成30年11月22日(いい夫婦の日)から, カミスコくんイラスト入りの婚姻届出用紙を使用する。	カミスコくんのイラスト入り婚姻届出用紙とするため, 神栖市のPRになると同時に, 届出人にとって記念的なものになる。
3	目指せ収入増 一般競争入札で行政財産使用料を決めよう	共同	自動販売機設置に伴って設置業者等から徴収している行政財産使用料を一般競争入札で決定する。	一般競争入札化し, 使用料を競争させることで, 収入の増が見込める。	・平成29年10月, 行政財産使用料徴収条例の一部改正をし, 公募型一般競争入札を導入。 ・平成29年11月, 市役所分庁舎に設置する自動販売機の設置事業者を一般競争入札により決定。 ・平成30年1月, 設置事業者による設置及び販売開始(3台)。	・平成30年1月～3月の実績では, 改善前の使用料等収入に比べ, 約230%に収入増加。 ・自動販売機設置業者選定に係る公共性及び透明性の確保。